

南太平洋医療隊

郵便番号：332-0016 住所：埼玉県川口市幸町 3-8-14

ホームページ：http:spmt.jp mail:info@spmt.jp 電話：048-252-6212

購読者の皆様へ

南太平洋医療隊はニュースレターを刊行いたしました。気軽に読んでください。宜しくお願いいたします。

今年度から3年間（平成25年8月～平成28年7月）に渡り、JICA（国際協力機構）と共同で草の根技術協力事業パートナー型「トンガ王国における口腔保健のアプローチから生活習慣を改善するプロジェクト」（The project for improving adult's lifestyle approach from oral health in the Kingdom of Tonga）を実施します。従来の幼稚園、小学校、ヘルスセンターでのう蝕予防プログラムを発展させ、歯周病予防で喪失歯を減らし、歯磨き習慣や食習慣を改善し肥満や高血圧症から引き起こされる生活習慣病を予防するプログラムです。今年の8月8日～9月13日に、トンガ王国 Tongatapu 本島に4名が訪問し新たなプロジェクトを立ち上げました。

トンガ王国での活動報告

* 幼稚園、ヘルスセンター、村々では・・・（マリマリキンディ）

マリマリプログラムでは未就学児の乳歯予防のため、週1回幼稚園、ヘルスセンター、村々を巡回し保健講話、検診、フッ化物塗布、軽度のう蝕にサフォライド塗布を行っています。保護者には幼児への歯磨き指導を行っています。今回のプロジェクトでは保護者を対象に歯周病の予防プログラムを行いました。検診、歯磨き指導の他、身長体重測定を行いました。リスクの高い保護者には、後日バイオラ病院歯科室にて歯周病の初期治療を受けるようお願いしました。マリマリプログラムでは子供の健康だけでなく家族等周囲の人々の健康も増進していきます。



主な活動

2013年8月8日

新しいプロジェクトを推進するため、トンガ王国に4名が訪問しました（河村サユリ、遠藤眞美、鈴木千鶴、辻林玲美）。看護師1名が来年の5月まで滞在し活動を行います。

2013年10月5日

日比谷公園にてグローバルフェスタ JAPAN2013 が開催され、南太平洋医療隊と共に日本大学松戸歯学部国際保健部も参加しました。



活動の様子

・幼稚園、ヘルスセンター、村で



* 保健省バイオラ病院では

バイオラ病院では、糖尿病、循環器疾患の患者さんには、医科スタッフが歯科受診をするように指示し歯科外来を訪れます。幼稚園、ヘルスセンター、村々での乳幼児への歯科サービス（マリマリキンディ）時に訪れた保護者には歯科検診・歯科保健指導を実施しました。これらの人々が、歯周病予防やチェックの為、歯科外来を訪れました。歯科室では専任の歯科医師、歯科セラピストを配置し、対象者に身長、体重、血圧測定、血糖値測定を行い、質問紙調査を行った後、歯周病検査、口腔内写真、保健指導、歯磨き指導、クリーニングを行います。同時に隊員がトンガ歯科スタッフに対して技術指導し技術移転を行いました。再来院と再評価の意義についても伝達し定期的な検診とチェックにつなげます。

・トンガ歯科スタッフによる口腔衛生指導の患者さんの口腔の状態



・クリーニング前

→



・クリーニング後 1 ヶ月後



・歯科衛生士による技術移転



今後の予定

2月2日～3月7日、5名がトンガ王国を訪問しプロジェクトを推進する予定です。

* ボランティア随時募集中

文責者：河村康二

* 今後の予定

- ・歯科外来で歯周病のアプローチが 継続出来る様、歯科スタッフへの技術的援助と成人への定期的な検診とクリーニングを継続して受診する為の方策の検討
- ・中高生に対し小学校からのマリマリプログラムを発展させた思春期性歯肉炎の予防及び生活習慣病を予防するための検診、保健指導、ワークショップの開催
- ・妊産婦を対象とした母親教室の開催：乳幼児のう蝕予防のため保護者にたいしマリマリキンディで保護者に行ってきた歯科保健を、当事者の妊産婦を対象とした事業に拡大し、妊娠性歯肉炎や低体重児出産の問題を提示し、母子保健を推進する
- ・成人を対象とした成人教室の開催：政府スタッフ、教員、テレビトンガのスタッフを対象に成人教室を開催し、歯周病と生活習慣病の関連を伝え、生活習慣を改善する大切さを知らせ疾患の予防に取り組むよう促す。さらに国の施策にも反映させていく活動にしていきます。